

春のピクニック

ブルックリン日系人家族会
日系人家族会

野点も楽しく



春のピクニックは、ブルックリン日系人家族会（BJAFA）が主催する「春ピクニック・プレイデー」が4月1日、プロスペクトパークにあるピクニックハウス周辺で行われ、約200人が集つた。茶道表千家流の北澤宗紫先生によるお茶会が開かれ、5歳の子供から大人まで34人が参加し、北澤先生によるお手製の桜餅を食べながらお点前を楽しんだ。また、各自がスコットを持って発見したお宝を探しへ、親子で子供たちは200個以上も用意したお宝をわざか20分ほどですべて発見した。その後のほかにも、お手玉、竹と紙芝居などといった日本の懷かしのゲームを楽しんだ。

ランチに販売された日食料品店の二ジヤ・マーケットのこだわり弁当も90完売。天候にも恵まれ、90人が元気いっせいなかで日本子小食文化を体験しながら楽しめた。春日和の日差しの樂しさが元気がいいからで、日本子小食文化を楽しめた。

ブルックリン日系人家族会（BJAFA）が主催する「春ピクニック・プレイデー」が4月1日、プロスペクトパークにあるピクニックハウス周辺で行われ、約200人が集つた。茶道表千家流の北澤宗紫先生によるお茶会が開かれ、5歳の子供から大人まで34人が参加し、北澤先生によるお手製の桜餅を食べながらお点前を楽しんだ。また、各自がスコットを持って発見したお宝を探しへ、親子で子供たちは200個以上も用意したお宝をわざか20分ほどですべて発見した。その後のほかにも、お手玉、竹と紙芝居などといった日本の懷かしのゲームを楽しんだ。

ランチに販売された日食料品店の二ジヤ・マーケットのこだわり弁当も90完売。天候にも恵まれ、90人が元気いっせいなかで日本子小食文化を体験しながら楽しめた。春日和の日差しの樂しさが元気がいいからで、日本子小食文化を楽しめた。